

ボッシュ株式会社 電動工具事業部

ホームページ : <http://www.bosch.co.jp>
〒150-8360 東京都渋谷区渋谷 3-6-7

コールセンターフリーコール

0120-345-762

(土・日・祝日を除く、午前 9:00~午後 5:30)

* 携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161
をご利用ください。コールセンターフリーコールのご利用
はできませんのでご了承ください。



1609 92A 52G (2019.03)

充電器 GAL 18V-160C 型



取扱説明書

このたびは、弊社充電器をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

- ご使用になる前に、この『取扱説明書』をよくお読みになり、正しくお使いください。
- お読みになった後は、この『取扱説明書』を大切に保管してください。
わからないことが起きたときは、必ず読み返してください。



- 本取扱説明書に記載されている、日本仕様の能力・型番などは、外国語の印刷物とは異なる場合があります。
● 本製品は改良のため、予告なく仕様等を変更する場合があります。
● 製品のカタログ請求、その他ご不明な点がありましたら、お買い求めになった販売店または弊社までお問い合わせください。

目 次

●安全上のご注意	
警告表示の区分 2
●リサイクルのために	
使用済みバッテリーのリサイクルにご協力ください 9
●本製品について	
仕様 10
各部の名称 12
●使い方	
使い方 13
●困ったときは	
故障かな?と思ったら 19
修理を依頼するときは 21

ご
全
注
意
の
リ
サ
イ
ク
ル
本
製
い
品
て
使
い
方
困
た
と
き
は

安全上のご注意

ご
安
全
注
上
意
の

- ◆ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、次に述べる『安全上のご注意』を必ず守ってください。
- ◆ ご使用前に、この『安全上のご注意』すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- ◆ お読みになった後は、ご使用になる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- ◆ 他の人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

警告表示の区分

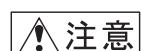
ご使用上の注意事項は **危険**、**警告**、**注意** に区分していますが、それぞれ次の意味を表わします。



- ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が大きい内容のご注意。



- ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。



- ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、**注意**に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

⚠ 危険

ご
安
全
注
意
の
上

1. ボッシュリチウムイオンバッテリー以外を充電しないでください。

改造したバッテリー（分解して、セルなどの内蔵部品を交換したバッテリーを含む）を充電しないでください。

専用のバッテリー以外を充電すると、発煙・発火・事故の原因になります。

2. バッテリーを火中に投入したり、加熱したりしないでください。

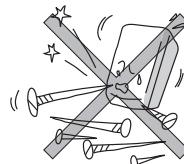


3. バッテリーに釘を刺したり、衝撃を与えたたりしないでください。

4. バッテリーを分解したり、改造したりしないでください。

5. バッテリーの端子間を短絡させないでください。

◆ バッテリーを金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。



6. バッテリーを火のそばや炎天下などの高温の場所で充電・使用・保管しないでください。

発熱・発火・破裂の恐れがあります。

7. 専用の充電器以外では、充電しないでください。

◆ 他の充電器でバッテリーを充電しないでください。

バッテリーの液漏れや発熱、破裂の恐れがあります。

8. バッテリーを水のような導電体に浸さないでください。

また、バッテリー内部に水のような導電体を浸入させないでください。

◆ 発熱、発火、破裂の恐れがあります。

ご
安
全
注
意
の
上

⚠ 警 告

1. 使用する前に必ず充電器本体、電源ケーブル、電源プラグに損傷などがないか確認してください。
損傷などがあった場合は、充電器を使用せず、修理をご依頼ください。

そのまま使用すると、感電する恐れがあります。
充電器を自分で開けたり修理したりすると、故障や思わぬ事故の原因になります。

2. 正しく充電してください。

- ◆ 充電器は、定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では、使用しないでください。
- ◆ 温度が0°C未満、または温度が45°Cを超える場合には、バッテリーを充電しないでください。
- ◆ バッテリーは、換気の良い場所で充電してください。充電中、バッテリー や充電器を布などで覆わないでください。
- ◆ 充電器を使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

3. 電源プラグに合った電源コンセントを使用してください。

電源プラグの改造は、絶対に行わないでください。
アース回路付き充電器の電源プラグには、いかなるアダプターも取り付けないでください。

純正電源プラグに適応した電源コンセントを使用しないと、感電の恐れがあります。

4. *Bluetooth®*機能が有効な状態で使用する場合、他の機器、システム、航空機、医療機器（例：心臓ペースメーカー、補聴器）との干渉が起きることがあります。
航空機内・病院内など、無線通信に制限がある場所では、それぞれの指示に従ってください。

5. 医療機器のある場所、ガソリンスタンド、化学工場、爆発の危険性のある場所、爆風に曝される場所などの近くや航空機内で、*Bluetooth®*機能を有効にして使用しないでください。

6. 本製品を、身体の近くで長時間使用しないでください。
7. Bluetooth®機能が有効な状態で使用する場合、近くの人や動物に対して影響を与える可能性があります。
8. バッテリー挿入口に異物を入れないでください。
ショートし発煙や故障の原因になります。
9. 本充電器にバッテリーを挿入する際、バッテリーの向きに注意してください。
まちがった向きで無理に押し込むと、破損の原因になるばかりでなく、発火の原因になります。
10. 電源に100Vが確実に供給されていることを確認してください。
特に、延長ケーブルを使用するときは、必ず事前に確認してください。
使用電源の電圧が指定より低いまたは高い状態で使用すると、本充電器およびバッテリーに支障をきたすばかりでなく、発火の原因になります。
11. ぬれた手で電源プラグに触れないでください。
◆ 感電する恐れがあります。
12. パイプ、ラジエーター、レンジ、冷蔵庫など、接地処理された媒体と身体が接触するのを避けてください。
身体が接触すると、感電する恐れがあります。
13. 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - ◆ 充電器、バッテリーは、雨中で使用したり、湿った、またぬれた場所で使用しないでください。
 - ◆ 作業場は十分に明るくしてください。
 - ◆ 可燃性の液体やガスのある所で充電しないでください。
14. やむを得ず、湿気の多い場所で充電器を使用する場合は、漏電遮断器（RCD）を設置して給電してください。
◆ 漏電遮断器の設置で、感電する危険が低減されます。
15. 充電器は充電以外の用途に使用しないでください。

ご
安
全
注
意
の
上



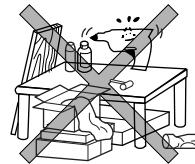
ご安
全
注
意
の
上

16. 紙類や布類、畳、カーペット、ビニールなどの上や、綿ぼこりなどほこりの多い場所では充電しないでください。
火災の恐れがあります。
17. 充電中、バッテリーや充電器を布などで覆わないでください。
布などで覆われていると過熱して、破裂や火災の恐れがあります。
18. 充電中、異常発熱などの異常に気がついたときは、直ちに電源プラグを電源コンセントから抜き、充電を中止してください。
そのまま充電を続けると、発煙、発火、破裂の恐れがあります。
19. 損傷したバッテリーを使用したり、不適切な使い方をしたりしないでください。バッテリーから蒸気が発生する場合があります。
蒸気が発生したときは、直ちに周囲を換気し、医者の診断を受けてください。
蒸気は呼吸器を刺激する恐れがあります。
20. バッテリーを乱暴に扱うと液漏れが発生する場合があります。
その場合、直接手で触れないでください。誤って触れた場合は水で十分洗い流してください。バッテリーの液が目に入った場合、直ちにきれいな水で十分洗い、医者の治療を受けてください。
/バッテリーから漏れた液は炎症ややけどをもたらす恐れがあります。
21. 充電池以外のバッテリー（マンガン乾電池他）は、充電しないでください。

⚠ 注意

1. 充電器は、いつもきれいに保ってください。

汚れていると、感電の恐れがあります。



ご
安
全
注
意
の

2. 子供や補助を必要とする人、および充電器についての知識がない人には、絶対に使用させないでください。

子供や知識がない人が使用すると、事故の原因になります。

◆ この機械で遊ぶことがないように、子供を監視することが望ましい。

3. 子供が本機で遊ばないように監督してください。

遊ぶとけがや事故の原因になります。

4. 使用しない場合は、きちんと保管してください。

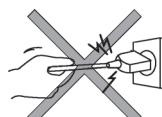
- ◆ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。
- ◆ バッテリーを、温度が 50°C以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。

5. バッテリーは、注意深く手入れをしてください。

- ◆ 充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
- ◆ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。

6. 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。

- ◆ コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張つて電源コンセントから抜かないでください。
- ◆ コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
- ◆ コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷するこがないように充電する場所に注意してください。



コードが損傷したりもつれたりしていると、感電の恐れがあります。

ご安
全
注
意
の

7. 損傷した部品がないか点検してください。

- ◆ 電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。

8. 修理は、専門店に依頼してください。

- ◆ サービスマン以外の人は分解したり、修理・改造は行わないでください。
- ◆ この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- ◆ 修理は、必ずお買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターにお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

リサイクルのために

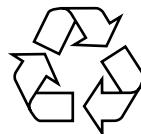
使用済みバッテリーのリサイクルにご協力ください

ボッシュは一般社団法人 J B R C に加盟し、使用済みコードレス工具用バッテリーのリサイクルを推進しております。

恐れ入りますが使用済みのバッテリーは、ボッシュ電動工具取扱店、ボッシュ電動工具サービスセンター、または J B R C リサイクル協力店へお持ちくださいますようお願いいたします。



【<http://www.jbrc.com>】



Li-ion

のリ
サ
イ
め
ク
にル

ショート防止のため、バッテリー端子部に絶縁テープを貼ってお出しください。

本製品について

仕様

本体

つ
本
製
い
品
て
に

型番	GAL 18V-160C
電源	AC 100V 50-60 Hz
充電電圧	14.4~18 V
充電電流	16 A
質量	約 0.95 kg (EPTA プロシージャー01/2014 に準拠)
充電可能バッテリー温度範囲	約 0~45°C
原産国	中国

※必ず、ボッシュ純正バッテリーを使用してください。

データ送信

Bluetooth®/バージョン	Bluetooth®4.1 (Low Energy) *1
通信距離	最大 30m*2
認証番号*3	

*1 転送先の携帯端末機器は、Bluetooth®との互換性があり、一般的なアクセスマップファイル（ジェネリックアクセスプロファイル）（GAP）をサポートしているなければなりません。

*2 通信距離は、使用する受信機器を含む外部条件によって大きく変わる可能性があります。密室内や金属製の障害物（壁、棚、箱など）があると、通信距離は著しく短くなります。

*3 この製品は、日本の電波法に準拠して認証されています。

本製品を改造したりすると、この認証番号は無効になります。

充電時間一覧

充電可能バッテリー：ボッシュ純正リチウムイオンバッテリー

 ボッシュリチウムイオンバッテリーの品番は、弊社総合カタログでご確認ください。

標準バッテリー

容量	約80%充電	満充電 (97~100%)
4.0Ah	約16分	約25分
5.0Ah	約20分	約35分
6.0Ah	約24分	約48分

つ本
製
い
品
てに

ProCORE18V バッテリー

容量	約50%充電 (急速充電モード ^{*4})	約80%充電 (急速充電モード ^{*4})
4.0Ah	約9分	約21分
8.0Ah	約15分	約26分
12.0Ah	約22分	約36分

*4 約80%充電の急速充電モード時

容量	約80%充電	満充電 (97~100%)
4.0Ah	約32分	約51分
8.0Ah	約32分	約51分
12.0Ah	約36分	約55分

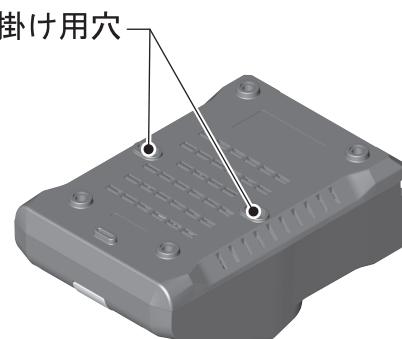
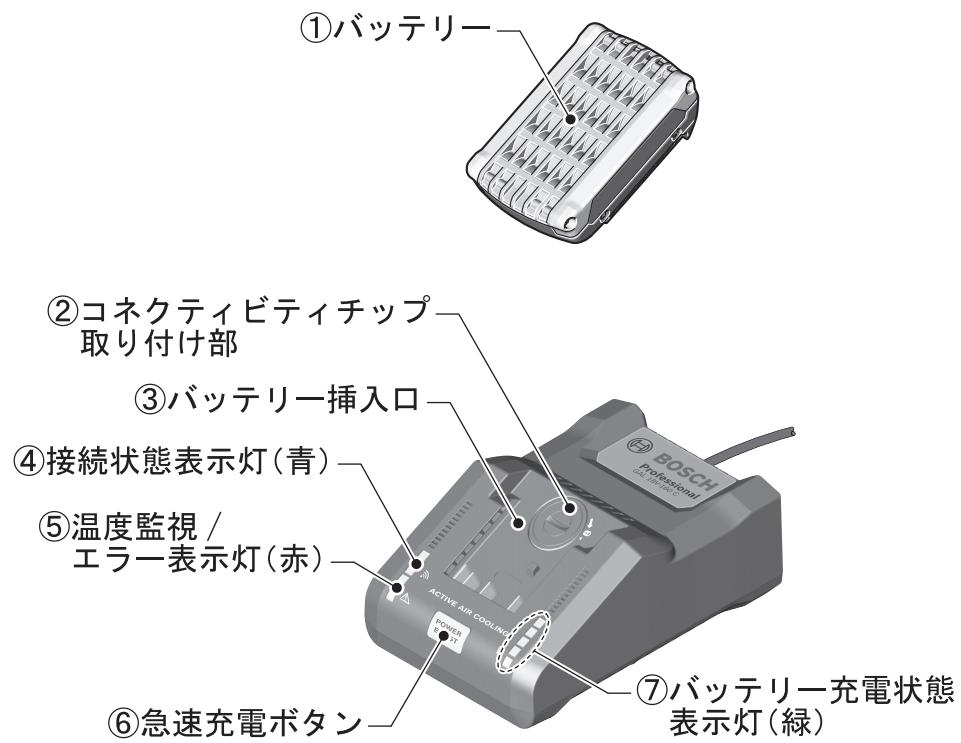
 バッテリーは、充電が80%に達すると使用することができます。

 上記の充電時間は、最適条件での充電時間です。

室温、バッテリー①の温度や状態、電源電圧等の要因により多少長くかかることがあります。

各部の名称

つ本
製
い品
てに



◆イラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。

使い方

● 充電する

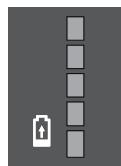


- ◆ バッテリー①が熱くなっているときは、冷めてから充電してください。
- ◆ エンジン発電機・変圧器で充電器を使用しないでください。
- ◆ 電源に 100V が確実に供給されていることを確認してください。特に、延長ケーブルを使用するときは必ず事前に確認してください。
- ◆ バッテリー挿入口に異物が入らないよう注意してください。
ショートの原因になります。

1. 充電器の電源プラグを電源コンセントに差し込みます。
バッテリー充電状態表示灯（緑）⑦の一番下の表示灯が点灯します。
2. 充電するバッテリー①を充電器のバッテリー挿入口③に差し込みます。
バッテリー①が挿入されると、すぐに充電が始まります
バッテリー①の充電状態が自動的に検出され、最適な電流で充電されます。

使
い
方

バッテリー①の充電状態は、バッテリー充電状態表示灯（緑）⑦の表示で確認することができます。



バッテリー充電状態表示灯	充電状態
5つの表示灯が順番に点灯	20%以下
1つ点灯	約 20%充電
2つ点灯	約 40%充電
3つ点灯	約 60%充電
4つ点灯	約 80%充電
5つ点灯	95%以上充電

※ バッテリー充電状態表示灯（緑）⑦は、バッテリー①の温度が充電可能温度範囲（0°C～+45°C）内のときのみ点灯します。

- ☞ バッテリー①が熱くなりすぎたり、逆に冷えすぎている場合、温度監視/エラー表示灯（赤）⑤が点灯し、充電を開始しません。バッテリー①が適正温度（0～45°C）になった時点で、充電器は自動的に充電を開始します。ただし、熱くなりすぎたバッテリー①は、できるだけ冷めてから充電を行うようにしてください。
- ☞ バッテリー①は、充電完了後も充電器に挿入されている間自然放電分を補って、満充電の状態が続きます。
- ☞ 連続して充電すると、充電器本体が熱くなりますか異常ではありません。
- ☞ コネクティビティチップが装着され、*Bluetooth®*機能が有効になっていると、接続している携帯端末に充電状態をお知らせします。

急速充電モード

「急速充電ボタン⑥」を押すとボタンが赤く点灯し、“急速充電モード”が起動します。再度、「急速充電ボタン⑥」を押すとボタンが消灯し“標準充電モード”に戻ります。

“急速充電モード”は、「急速充電ボタン⑥」をバッテリー①を挿入する前に押しても、挿入した後に押しても起動します。

“急速充電モード”では、約50%充電が完了するまで高い電流で急速充電します。

急速充電後そのまま充電を続けると、約80%まで充電されて「急速充電ボタン⑥」が消灯します。

“急速充電モード”は“標準充電モード”で充電するより、早くバッテリー①を使用できる状態にできます。

標準充電モード

“標準充電モード”では、約100%充電が完了するまで充電します。初めは高い電流で充電し、80%まで充電されると徐々電流を下げて100%まで充電します。

バッテリーの冷却

充電器に組み込まれたファン制御装置で、挿入されたバッテリー①の温度を監視します。

バッテリー①の温度が 0°Cを超えるとすぐにファンが作動し、バッテリー①が冷却されます。ファンが作動すると、換気音が発生します。

バッテリー①の温度が 0°C以下のときは、ファンは作動しません。

☞ ファンが作動すると、充電時間が長くなる可能性があります。

☞ バッテリー①の温度が 0°C以上なのにファンが作動しないときは、ファンが故障しています。お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。

3. 充電が完了したら、バッテリー①をバッテリー挿入口③から抜き取ります。
4. 充電器の電源プラグを電源コンセントから抜き取ります。

☞ リチウムイオンバッテリーは、バッテリーの寿命を縮めることはなく、いつでも充電が可能です。充電を途中でやめてもバッテリーを傷めることはあります。

☞ 正しく充電しても使用能力が著しく低下するようになった場合は、バッテリー①の寿命が尽きたと考えられます。新しいバッテリー①と交換してください。

使
い
方

表示灯の意味

温度監視/エラー表示灯（赤）⑤



連続点灯

挿入されたバッテリー①が熱くなりすぎ、または冷えすぎている。

バッテリー①が適正温度（0°C～45°C）になった時点では、充電器は自動的に充電を開始します。



点滅

挿入されたバッテリー①の不良、または接点不良。
充電不可能。

接続状態表示灯（青）④



点滅

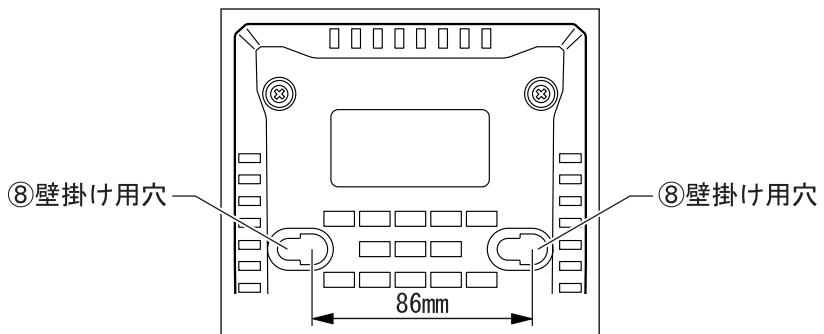
充電器と携帯端末機器が接続中またはデータ転送中。

（コネクティビティチップが装着され、Bluetooth®機能が有効になっているときのみ）

使
い
方

● 壁に掛けて使用する

本充電器は、壁に掛けて使用することができます。



1. 間を 86mm あけて水平に 2 本のなべ小ネジ（頭部の径 5mm～6.5mm）を壁に取り付けます。
2. 充電器の壁掛け用穴⑧（2カ所）をネジ頭に引っ掛け設置します。

使
い
方

● コネクティビティチップを使用する

本機には、*Bluetooth®*送信機“コネクティビティチップ”を装着することができます。取り扱いについては、『コネクティビティチップ』の取扱説明書をお読みください。

“コネクティビティチップ”を装着すると、専用アプリ「BOSCH Toolbox」をダウンロードした携帯端末機器と*Bluetooth®*により接続できます。

(専用アプリ「BOSCH Toolbox」は、Apple App Store, Google Play Storeからダウンロードすることができます)

携帯端末機器を*Bluetooth®*接続が有効な状態にして、「BOSCH Toolbox」アプリを起動し、アプリ内の「My Tools」を開きます。

“コネクティビティチップ”とコイン形電池が装着された充電器本体に携帯端末機器を近づけると、アプリが充電器本体を認識します。

その後は、アプリの指示に従って接続作業を進めてください。。

接続完了後、アプリでは充電器本体の設定やバッテリーの充電状態の確認等が行えます。

☞ 携帯端末機器で設定した内容は、「急速充電ボタン⑥」を約5秒間押し続けると初期設定に戻すことができます。

初期設定に戻ると、「急速充電ボタン⑥」が点滅しシグナル音が鳴ります。

*Bluetooth®*のワードマークとロゴは、Bluetooth SIG Inc. の登録商標であり、Robert Bosch Ltd. は商標使用の許諾を得てこれらを使用しています。

困ったときは

故障かな？と思ったら

- ①『取扱説明書』を読み直し、使い方に誤りがないか確かめます。
- ②次の代表的な症状が当てはまるかどうか確かめます。

症 状	原 因	対 処
温度監視/エラー表示灯 (赤) ⑤点滅して、充電 できない	バッテリー①が正しく挿 入されていない	バッテリー①を正しく挿 入する
	バッテリー①の接点が汚 れている	バッテリー①の接点の汚 れを取り除く 例えば、バッテリー①を 数回抜き差しする。 必要に応じてバッテリー ①を交換してください。
	バッテリー挿入口③が汚 れている	バッテリー挿入口③の汚 れを取り除く 例えば、バッテリー①を 数回抜き差しする。
	バッテリー①の不良	バッテリー①を交換する
充電器の故障	充電器の故障	お買い求めの販売店、ま たはボッシュ電動工具サ ービスセンターに修理を 依頼する
	電源プラグが電源コンセ ントから抜けている	電源プラグを電源コンセ ントに確実に差し込む
バッテリー充電状態表示 灯(緑) ⑦が点灯しない	充電器の電源プラグ、充 電器のケーブル、充電器 本体の故障	お買い求めの販売店、ま たはボッシュ電動工具サ ービスセンターに修理を 依頼する

困
った
とき
は

症 状	原 因	対 処
接続状態表示灯（青）④ が点灯しない (Bluetooth®に接続できない)	コネクティビティチップ が正しく装着されていない Bluetooth®の接続に失敗 した	コネクティビティチップ を正しく装着する 携帯端末機器で Bluetooth®の電源を入れ 直す 携帯端末機器のアプリを チェックする 充電器本体と携帯端末機 器の距離を近くする 本機と携帯端末機器の間 にある障害物（鉄筋コン クリート・金属製のドア など）や電磁障害（WiFi 送信機など）を取り除く

困
つ
た
と
き
は

修理を依頼するときは

- ◆『故障かな?と思ったら』を読んでもご不明な点があるときは、お買い求めの販売店または弊社コールセンターフリーコールまでお尋ねください。
- ◆修理を依頼されるときは、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターにご相談ください。
- ◆この製品は厳重な品質管理体制の下に製造されています。万一、本取扱説明書に書かれたとおり正しくお使いいただいたにもかかわらず、不具合（消耗部品を除きます）が発生した場合は、お買い求めの販売店または、ボッシュ電動工具サービスセンターまでご連絡ください。
弊社で現品を点検・調査のうえ、対処させていただきます。お客様のご使用状況によって、修理費用を申し受ける場合があります。あらかじめご了承ください。

コールセンターフリーコール 0120-345-762

土・日・祝日を除く、午前9:00～午後5:30

※携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161をご利用ください。

コールセンターフリーコールのご利用はできませんのでご了承ください。

ボッシュ株式会社ホームページ <http://www.bosch.co.jp>

困ったときは

ボッシュ電動工具サービスセンター

〒355-0813 埼玉県比企郡滑川町月輪 1464 番地 4

TEL 0493-56-5030 FAX 0493-56-5032

ボッシュ電動工具サービスセンター西日本

〒811-0104 福岡県糟屋郡新宮町的野 741-1

TEL 092-963-3486 FAX 092-963-3407